

令和7年度 学校運営協議会実施報告書

協議会名		大田区立矢口小学校学校運営協議会
日時		令和8年1月24日(土) 8:45~11:25
場所		大田区立矢口小学校
出席者	委員	藏方 庸光 塩澤 一好 藏方 玲子 森田 雄介 新倉 節子 小林 和明 田邊 勝博 関 眞理子
	委員以外	出口 芳子
議題		○学校公開・道徳授業地区公開講座の参観・感想(取組成果や今後の課題)
協議内容 要旨	意見概要	<p>◎意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内書き初め展も同時開催で楽しませてもらった。毎朝の登校時の見守りで会っているこどもたちの作品をみることで、嬉しく思った。</li> <li>・授業では、机上のものだけでなく、体験に基づくものを題材としていて、こどもたちの身になるだろうと感じた。先生方の事前準備の努力が伺える授業だった。</li> <li>・道徳授業地区公開講座もテーマに同感であり、歌も楽しませていただいた。</li> <li>・いつもの体育館の雰囲気と違って、金子みすゞの詩が感動的でよかった。</li> <li>・金子みすゞの詩が歌で聴けるとあって今日は参加しました。聴いて爽やかな気持ちになり、またの機会があったら再登場していただきたい。矢口小学校だけではもったいないので、連合町会でも纏って動けば資金的にも動きが取れるのではないかと考える。また、大田区でも一緒になって動いたら広く知って貰えるのではないかと。</li> <li>・われわれのようにこの地区だけにいると、各地にこんなに素晴らしい活動をしている人がいることを知らないから、いろいろな方を紹介してほしい。</li> <li>・児童が前に座り、後ろに保護者が入って聴くのかと思っていたが、保護者だけでしたので少し残念でした。こどもたちが聴いたら喜ぶと思いました。</li> <li>・以前、金子みすゞ記念館に行っくらいみすゞさんの詩が好きですが、それにふさわしい曲作りだったので、もう一度聴きたい。</li> <li>・今回は、道徳授業地区公開講座の講師について、学校の行事に関わることができて、多くのことを学ばせていただいた。</li> <li>・前日までに、受付等の準備や授業準備が検討され、資料の準備も整っており、当日の教室では、こどもたちが元気よく手を挙げて答える様子が見られた。</li> <li>・授業では、「毎日を主体的に活動し、地域の中で自分らしく生きることの大切さ」や「決して一人ではない、誰一人取り残されることのない社会を実現することの重要性」が伝えられ、そのことをこどもながらに理解しようとするこどもたちと教師の指導が伺えた。</li> <li>・道徳授業地区公開講座では、金子みすゞの精神「みんなちがってみんないい」</li> </ul>

	<p>のSDGsに通じる精神の啓蒙が図られていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現実の社会でも、様々な立場の人が同じ職場で働いている。かつては、派遣切りが横行し、非正規雇用のスタッフ社員の立場は弱く、毎週のように退職者が発生していた。対話と研修を重ね、雇用や休暇の制度を見直し、今回の講師を招き、SDGsに通じる精神として講演いただき、退職者ゼロを実現できたことを思い出した。</li> </ul>
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長門市公認「金子みすゞアンバサダー」シンガーソングライター ちひろ氏</li> <li>令和7年度大田区立矢口小学校道徳授業地区公開講座プログラム</li> <li>・学校公開・道徳授業地区公開講座についてのアンケート</li> <li>・学校関係者評価の提出</li> </ul>
備考	傍聴者： 0名（内訳： 0名）